



2023年度 須磨学園中学校入学試験

国 語

第 2 回

(注 意)

解答用紙は、この問題冊子の中央にはさんであります。まず、解答用紙を取り出して、
受験番号シールを貼り、受験番号と名前を記入しなさい。

1. すべての問題を解答しなさい。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 字数制限のある問題については、記号、句読点も 1 字と数えること。
4. 試験終了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰りなさい。

※ 設問の都合上、本文を一部変更している場合があります。

須磨学園中学校

※この冊子は再生紙・ベジタブルインキを使用しています。

一

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

だれがどんなふうに困っているのかを、どうやって周りの人は知ることができるのでしょうか？ 道ばたに倒れていれば明らかに手助けが必要だとわかりますが、だれもがそんなふうにわかりやすく困った状態におちいつているわけではありません。

5 一番わかりやすいのは、困っている人が「私は困っている」と申告する場合です。「言ってくれば助けますよ」方式のしくみは、日本では介護や保育など多くの分野で採用されています。でも、本当に困っているときこそ、なかなか困っていると他人には言えないものです。^注月経（腹痛や睡眠障害など、深刻な健康上のトラブルをともなう人もいます）に関して周囲の理解が足りないがゆえに困っているとき、そのことについて困っていると申告しても、やっぱりわかってはもらえなさそうです。「困っていると
言えない、言ってもわかってもらえない」ことに困っているわけですね。

15 ですから「もっと早く言ってくればよかったのに」という言葉は、「もっと早くに言えない」苦労を見過ごしてしまう意味で、やや配慮に欠ける、ということになりそうです。

1 「もっと早く言ってくればよかったのに」と思ってしまうことを、私は悪いことだとは思っていません。「手助けしたい」からこそ思うわけですからね。でも、「もっと早く言ってくればよかったのに」という言葉を、いままさに困っている人にぶつけてしまうと話とは別です。「困っていると言えないから困っている」ことを見過ごし、「困っているなら困っていると言えはすだ」というゼンテイを相手に押しつけることで、結果として、「早く言わなかったあなたが悪い」というメッセージを相手に伝えてしまうからです。
2 困っているのに、さらに責められているように感じてしまったら、手助けを求めるのは難しくなるでしょう。

30 「もっと早く言ってくればよかったのに」は善意からの発言です。善意からの発言が「早く言わなかったあなたが悪い」というメッセージに置きかわってしまうのは、おそらく善意に少しばかりの後ろめたさが組み合わさってしまうからでしょう。たしかに、「最近ちょっとなまけすぎ」とヒナンした相手が月経中だと知れば、自分の心ないひと言に後ろめたさを感じることはあります。それは私たちが良心を持っていることの証拠でしょう。でも、その後ろめたさをふりはらいたくて、うっかり相手を責めたくなると「もっと早く言ってくればよかったのに」という言葉が
3 をついて出てしまいます。

C 良心を持っている人が、良心を持っているがために困っている人をさらに追いつめてしまうことほど残念なことはありません。

でも、一瞬の冷静さで私たちはこれを避けることができます。困っている人をヒナンしそうになったら、あるいはうっかり責めてしまったら「気づかなくてごめん、なにか手助けできることある？」と言うようにしましょう。大丈夫、困っているとあなたに打ち明けた相手なら、あなたの善意が届けばそれをココロよく受け取ってくれるはずですよ。

（森山至貴『あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』による）

注 月経：女性特有の生理的出血。

一 の設問

問一 ~~~~~線部 a ~ c のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 1 2 にあてはまる言葉として、最も

適当なものを次の中から一つ選び、それぞれ番号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|------|
| 1 | もし | 2 | もちろん | 3 | むしろ |
| 4 | ただでさえ | 5 | たとえ | 6 | たとえば |

問三 3 にあてはまる漢字一字を答えなさい。

問四 「やや配慮に欠ける」(——線部 A)とありますが、「もっと早く言ってくればよかったのに」という言葉が「やや配慮に欠ける」のはどうしてですか。その理由として最も適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 早く言わなかったから悪いと考え、相手を思いやる気持ち
が一切感じられないから。
- 2 困ったと言えずに困っていることを理解せず、自分の判断
基準を相手にあてはめかねないから。
- 3 本当に困っている時にはかえって困っていると言えない人
間の心理をわかれうとしないから。
- 4 本当に困っている時こそ手助けしてほしいのに、困ってい
ることに気づかず、見過ごしているから。

問五 「おそらく善意に少しばかりの後ろめたさが組み合わさっ
てしまうからでしょう」(——線部 B)とありますが、そ
の説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、番号で
答えなさい。

- 1 「ずるい言葉」として伝わってしまうのは、相手のことを
思っ言ったはずが、実は内面で悪意があることをさとら
れ、後ろめたいのでごまかそうとする心理がつけ加わるから
ということ。
- 2 「ずるい言葉」として伝わってしまうのは、相手への善意
の発言の中に、わずかに相手を傷つけた後ろめたさをぬぐい
去ろうとする心理も働くからということ。
- 3 「ずるい言葉」として伝わってしまうのは、善意のつもり
で言った言葉に、少しばかりの後ろめたさを加えることで、
自分の責任を他者に転嫁(てんか)することができからということ。
- 4 「ずるい言葉」として伝わってしまうのは、善意から発し
た言葉に後ろめたさを感じたときに、人はいつもその後ろめ
たさをぬぐい去るために他者を責めようとする心理が加わる
からということ。

問六 「良心を持っている人が、良心を持っているがために困っ
ている人をさらに追いつめてしまう」(——線部 C)とあ
りますが、このような状態を表す言葉として、最も適当なも
のを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | 無意識的 | 2 | 運命的 | 3 | 典型的 | 4 | 逆説的 |
|---|------|---|-----|---|-----|---|-----|

問七 本文の出典である『あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』
には、以下のような状況(じょうきょう)を紹介して、「あなたのためを思っ
て言っている」という言葉について記述されています。

- (娘(むすめ)) 「高校に入学したらダンス部に入りたい。」
(親(おや)) 「ダメ。ケガでもしたら大変だし、そもそも大学受験に向
けて勉強(ひま)しなきゃいけないんだから、部活動なんかやって
る暇(ひま)はない。」
(娘) 「勉強だけがすべてじゃないって昔は言ってたのに、ずるい。」
(親) 「とにかくダメなものはダメ。あなたのためを思っ言っ
ているんだよ。」

この「あなたのためを思っ言っている」という言葉と本
文の「もっと早く言ってくればよかったのに」という言葉
について、生徒達(たち)が話をしています。本文と会話の内容をふ
まえ、適当なものを二つ選び、番号で答えなさい。

- 1 生徒 A —— 両方とも相手のことを一番に考えているから
こそ言える言葉だよ。
- 2 生徒 B —— そうかなあ。両方とも表面的には相手のこと
を考えていそうだけど、実際は相手に対する心づかいが
足りないよ。
- 3 生徒 C —— 僕は、Bさんの考えに近いけど、「あなたの
ため」の方は娘のことを本心から愛する親心だと思っよ。
- 4 生徒 D —— 僕は、Aさんの考えに賛成だ。ただ、「一
番」というのはどうかな。「もっと早くに」という言葉も
内心では自分の善意を印象づけようとしているから。
- 5 生徒 E —— 確かに「あなたのため」という言葉も内心で
は自分のことを弁護(べんご)しているずるい言葉と言えそうだね。
- 6 生徒 F —— いや、僕は「あなたのため」という言葉には、
強引(こわいん)に自分の考えを押し付けようとするずるさを感じるよ。

設問は、裏面に続きます。

問八 本文の内容・構成・表現として**適当でないもの**をすべて選
びなさい。

- 1 一見善意のあるように感じられる言葉を取り上げ、実はそ
の中にひそむ計画的な悪意について考察している。
- 2 ずるい言葉を発しそうなときの対処法となる助言も入れつ
つ、読者に寄り添う温かさが感じられる。
- 3 筆者の主張が、より説得力を増すために、具体的な話と抽
象的な話を織り交ぜながら論を進めている。
- 4 疑問を投げかけて読者に興味を持たせたり、対比的な内容
を多く取り上げたりすることで、わかりやすく論を進めている。
- 5 33行目「最近ちよつとなまけすぎ」などのように、会話的
な部分に「」を用いることで、筆者の主張を強調しようと
している。
- 6 何気なく発してしまいがちな言葉の奥底にある利己的な考
えについて、丁寧ていねいに説明している。

問九 〓線部「困っていると言えない、言ってもわかって
もらえない」ことに困っているわけですね」とありますが、
そのような人が困っているとわかった場合、私たちはどのよ
うにするのがよいと筆者は述べていますか。本文の内容をふ
まえて一〇〇字以上一二〇字以内で答えなさい。(句読点も
一字と数えます。なお、採点は、どういう書かれ方をしてい
るかについても見ます。)

下書き用(※これは解答用紙ではありません。)

120	110	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	

二

次の文章は、咲セリ『捨てる家族』の一節です。大学生で一人暮らしをしている泰恵は、幼い頃は家族関係にひどく苦しんだ時期もありましたが、そんな彼女のアパートのもとに、父と喧嘩をして実家を飛び出してきた母・長姉・次姉の三人が引越してきます。これを読んで、後の設問に答えなさい。

母はそのままでは終わらなかった。

何を思い立ったのか、かつて持っていた資格を生かし、美容師の仕事に再就職を果たした。

そして、突然言った。

5 「ここは狭いから、四人でゆったり暮らせる家を探しましょう」父を置き去りにしたままで良いのかと心配もしたが、母は強引だった。瞬く間に、市内の一軒家を契約し、引越しの手配をした。

その家は古く、ほのかにカビの匂いがした。歩くと、畳がぎしぎしと軋む。壁には、前の住人が貼っていたのだろう、ポスター10の形だけ日焼けしていない跡がそこかしこに残っていた。思春期の子どもでもいたのかもしれない。

15 仕事に忙しかった母は、家にいることはあまりなかったものの、時々、「ふつうのお母さん」のように料理をしてくれることもあった。それも、ステーキにオレンジソースをかけたような洒落ていて手の込んだもの。

大学から家に帰ると、隙間を開けた台所の窓から、ふつうの家庭のようなあまじよっぱい匂いが漂い、なぜか泣きそうになった。

母はけっして料理が得意な方ではなかった。そのため、小さい頃は、家でまともな食事が出てくることはなく、ごはんにふりかけをかけただけのものを、夕食としてかつこんだ。牡蠣缶だけはいくらでもあったから、泰恵はそれで飢えをしのいでいた。泰恵が最低限の料理をするようになったのは、そんな背景からだ。

「お母さんがお母さんみたいだ……」

25 そんなあたりまえにも思えることに、泰恵は全身をひねりまくって確かめたいくらい嬉しかった。

夢のようだと、かつての孤独を忘れられるかもしれないと思っただけだった。

母は、働きはじめて、お金が手に入ったことにより、自分の好きなものを買うようになった。流行りの洋服、アクセサリ。

30 時には、奮発して旅行にも出かけた。習い事にも目覚め、詩吟や俳句も始めた。

母が書いた、母のお気に入りの俳句の一つに、こんなものがある。

「亡き夫の 冥土の土産 詩吟なり」

父は亡くなってもいないのに、母はいじわるにもそう詠っては笑った。また、「夫」は「つま」と読めるのだと、得意げに教えてくれた。

いつも笑顔で、生き生きとしていて、昔の母のおもかげは憑き物が落ちたようになかった。

泰恵は思わず目頭を押さえた。

40 もう、母の泣いている顔を見ないですむ。

F 母を、守らなきやと心配しないですむ。

注1 思春期：十歳頃から、児童期から青年期へと移行する時期。

注2 牡蠣缶だけはいくらでもあった：泰恵の実家は、牡蠣缶を作っていた。

注3 詩吟：和歌などを独特の調子で歌う芸能。

二の設問

問一 ～～～線部 a ～ d の本文中における意味として最も適当な

ものを、次の各群の中から、それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

a 再就職

- 1 再び同条件の内容で働けるようになったこと。
- 2 何とか次の仕事を見つけたことができたこと。
- 3 以前働いていた会社で異なる仕事をする事。
- 4 以前とは異なる新しい職場で仕事に就くこと。

b そこかしこ

- | | |
|----------|----------|
| 1 あちこちら | 2 至るところに |
| 3 目立つように | 4 二つの場所に |

c 奮発して

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 興奮し楽しくなって | 2 勇気を奮い立たせて |
| 3 思い切って出費して | 4 羽振り良く贅沢して |

d 目頭を押さえた

- 1 込み上げる嬉しさを我慢できなかった。
- 2 こぼれ出ようとする涙を押しとどめた。
- 3 思わずこぼれ落ちる涙を手でぬぐった。
- 4 安心したとたんに自然と涙が流れ出た。

問二 「母は強引だった」(――線部 A)とありますが、「母」

が「強引だ」と判断されるのは、どのような点からですか。

その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 引越しすることを、父親に対して、何の連絡もしなかった点。
- 2 引越しを自身で判断し、あつという間にそれを実現させた点。
- 3 子どもたちの気持ちを無視し、自分の都合で引越しを決めた点。
- 4 周囲の反対にもかかわらず、誰の意見にも耳を貸さなかった点。

問三 「なぜか泣きそうになった」(――線部 B)から考えられる

泰恵の心情の説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 長い間、家族から無視されてきた泰恵にとっては、自分が帰る場所に他の家族がいること自体が珍しいことであり、しみじみありがたいことだと感じている。
- 2 一人暮らしに慣れていた泰恵には、家に家族がいることはとても嬉しい一方で、たまに自宅から焦げたような匂いが漂うことに、思わず涙が出そうになった。
- 3 泰恵は、台所から漂ってくる晩御飯の匂いに、自分が求め続けてきたのは、実は普通の家族だったのだと自覚することができ、長年のわだかまりが解消している。
- 4 家族関係で苦しんできた泰恵には、夕食の匂いから、何気ない家族生活がかけがえのないものとして感じられ、説明できない嬉しさが込み上げてきている。

問四 「そんな背景」(――線部 C)についての説明として、最

も適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 育ち盛りの泰恵の空腹を満足させるような食事を母親が作ることができなかった。
- 2 満足に食事を作る時間を割けないほど、両親は、日々の仕事で精いっぱいだった。
- 3 親には大した食事を作ってもらえず、泰恵は自らお腹を満たさねばならなかった。
- 4 母は料理が苦手だったため、生きていくために食べるものを選ぶ余地はなかった。

問五 「亡き夫の 冥土の土産 詩吟なり」(――線部 D)につ

いての説明として適当なものを次の中からすべて選び、番号で答えなさい。

- 1 この作品の形式は、詩吟である。
- 2 「亡き夫」には、二つの意味を込めている。
- 3 「亡き夫」は直接的には生前の父親を指している。
- 4 「冥土の土産」は、生前の趣味を指している。
- 5 この作品の季語は、「詩吟」である。
- 6 この作品に、句切れは用いられていない。

問六 「『夫』は『つま』と読める」(——線部E)のように、漢字には、表記とは異なる意味を持ったものがあります。この例と同じように「いも」と読み、「親しい妻や恋人」という意味を表した漢字一字を答えなさい。

問七 次に示すのは、この文章を読んだ後に、——線部Fについて、三人の生徒が話し合っている場面です。内容をふまえた感想として適当でないものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 生徒A —— 家族との関係にずっと悩んできた泰恵にとっては、お母さんの様子もようやく落ち着いてきたという安心から、ふっと漏れた心の声なんだろうなあ。
- 2 生徒B —— しかし、泰恵のお父さんだけは最後まで家族から距離をおかれていて、両親の関係の複雑さが、泰恵という人物像を作っているのかなと思ったよ。
- 3 生徒C —— 「母を、守らなきゃ」という表現には、大好きな母親を守らなきゃいけないという泰恵の身体的強さが表れていると思っただけど、どうかなあ？
- 4 生徒B —— それはどうだろう。幼い頃から、母親の近くで、母親の悲しむ様子を見てきたからこそ、娘の泰恵は「守らなきゃ」と感じたのかなあとは思ったよ。
- 5 生徒A —— いずれにせよ、一般的には守られる対象の子どもから、実は母親が心配され、守られているのかもしれないという視点には、はっとさせられるよね。

問八 本文における表現の特徴の説明として適当でないものを次の中から二つ選び、番号で答えなさい。

- 1 物語の冒頭から「た」という文末表現がしばらく続き、物語の状況を説明するような文体が用いられている。
- 2 11行目の「いたのかもしれない」では現在形の文末表現が用いられ、泰恵が考えたことに寄り添うような工夫が見られる。
- 3 13行目で用いられた「」は、泰恵の母親が、一般的な母親の役割を果たすことが稀だったことをふまえた表現である。
- 4 14行目や29行目から始まる文では、体言止めが用いられており、動詞を省き、泰恵の印象に残ったものを間接的に読者に伝えている。
- 5 23行目の「お母さんがお母さんみたいだ……」の「」は、泰恵の感激した思いを、ありありと伝える工夫である。
- 6 37行目の「憑き物が落ちたように」では暗喩が用いられ、母の昔の悲しそうな様子がなくなったことを際立てている。



↓ここにシールを貼ってください↓

受 験 番 号			

名 前	
-----	--



2023年度 須磨学園中学校 第2回入学試験解答用紙 国語

一

(※の欄には、何も記入してはいけません)

※												※	※	※	※	※
問九												問七	問五	問三	問二	問一
														1	a	
														2	b	
															c	
120		100		80		60		40		20						

※



二

(※の欄には、何も記入してはいけません)

※	※	※	※	※	※
問八	問七	問六	問四	問二	問一
					a
					b
			問五	問三	
					c
					d



2023SUMAJ0210

※

※

